

## 8ピンセット FORCEPS

異物の除去 移植用臓器の設置

切除した腫瘍や異物を摘出したり、移植用の臓器をつかんで設置する器具。コントロールスティックの左上で選択する。操作方法は本物のピンセットを使うのと同じ要領。 (4) ボタンと (5) ボタンを同時に押すと、カーソルが当たっている部分にピンセットが出現し、そこにある異物をつかめる。そのままの状態でカーソルをスライドさせれば、つかんでいる異物を運ぶことも可能だ。なお、上下にある (4) ボタンと (5) ボタンの同時押しが難しいという人は、リモコンを90度左にひねって持ち、横にはさむ感覚でふたつのボタンを押す方法をオススメする。

### コマンド

■異物の上で@ボタンと®ボタンを同時に押し続ける



ボタンを離すとつかんでいる異物を落とす。 摘出の際には画面右の回収トレイ上で離すこと。



## 保護テープ BANDAGES

処置を終えて術野を閉じたあとに、縫合したその部分を保護するための追加器具。ヒールゼリーで縫合痕の消毒をすませたあと、画面左へポインタカーソルを移動させると自動的に出現、④または®ボタンを押して選択する。選択した状態で縫合痕の端にカーソルを移動させ、そこで④または®ボタンを押しっぱなしの状態にして始点確定。そのままカーソルをスライドさせるとテーブが伸びていき、反対側の端でボタンを離せば、終点が確定されて貼り付け完了となる。最後まで集中を切らさずに、長さや角度を調整し、美しく貼り付けるよう心がけたい。

対応症例

縫合痕の保護

#### コマンド

● ④ または ® ボタンを押して保護テープを選択。始点でもう一度ボタンを押し、そのままポインタカーソルをスライドさせて終点でボタンを離す



最後でミスをしてはもった いない。失敗せずに貼り 付けできるよう、使い方を マスターしよう。





## ペンライト/カメラ PEN LIGHT/FLASH

可能となる。ルーベ機能と似たような感覚だ。カメラは 付属のフラッシュを使って術野全体を照らすことができ る。ただし、数秒で暗闇に戻るという欠点を持つ。いずれ もある特定のエピソードでしか使用しないが、使い方と特 徴は覚えておこう。 対応症例

明かりの確保

#### 70/075

●カメラ……… ○ または ③ ボタンを押してカメラを選択



フラッシュで視界を確保。 術野が見えているあいだ に縫合や摘出を行なうス ピードと正確さが必要。



# カウンターショック

DEFIBRILLATOR

対応症例

心肺の蘇生

## コマンド

心停止した患者の心肺機能を復活させる特殊器具。自動的に画面中央に出現する。Wiiリモコンをセンサーバーへ向けて押し出すと、パドルが患者の胸部へと近づいていく。チャージメーターが出現後、メーターが緑のゾーンに達した瞬間にヌンチャクの②ボタンとリモコンの®ボタンを同時に押すと、電気ショックが流れて心臓が蘇生し、手術を再開できるようになる。

Wiiリモコンをセンサーバー方向へ押し出し、チャージ メーターがグリーンゾーンに来たときに、ヌンチャクの② ボタンとWiiリモコンの®ボタンを同時に押す

#### カウンターショックの手順

Step 11パドルを胸部に押し当てる



Wiiリモコンをセンサーバー方向へ押 し出し、メーターを出現させる。

# Step ②チャージメーターを確認



Wiiリモコンを押し出したまま、チャー ジメーターのゲージをチェック。

## Step 3電気ショックを放つ



電力ゲージが緑ゾーンに達する瞬間 に図ボタンとBボタンを同時に押す。

# 超執刀

HEALING TOUCH

手術中に一度だけ使用可能な特殊能力。ヌンチャクの⑥または②ボタンを押したまま、リモコンの⑧ボタンを押し、その状態で画面に五芒星を一筆書きする。書き切ったあとに⑧ボタンを離せば能力発動となる。より大きく正確に描くほど持続時間は長い。月森は「時間の流れを遅くする」、キミシマは「バイタルを引き出す」と効果は異なるが、どちらも難手術を乗り切る際に役立つ。

# 対応症例 すべての症例

# コマンド

■ヌンチャクの⑥または②ボタンを押した状態で、Wiiリモコンの®ボタンを押したまま画面に五芒星を一筆書きし、書き切ったところで®ボタンを離す

#### 超効力を動の手組

Step 7五芒星カーソルを表示



ヌンチャクの ① または Z ボタンを押 し続け、カーソルを☆マークにする。

### Step 2一筆書きで五芒星を書く



その状態でリモコンのBボタンを押しながら、一筆書きで五芒星を描く。

## Step (3超執刀発動!



五芒星を書き切ったところでBボタンを離し、成功すれば超執刀が発動。